

## 航空技術者へ 161人精励誓う

中日本航空専門  
学校が入学式

中日本航空専門学校(関市迫間)の入学式が5日、同市桜本町の市文化会館であり、計161人が航空産業の技術者を目指して新たなスタートを切った。

新入生は、航空整備科72人、エアロスぺース科6人、航空ロボティクス科25人、エアポート・サービス科58人。ネパールやスリランカなどからの留学生は36人で過去最多となった。

中村寿志校長は式辞で、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手を例に「目標とする未来に向かって、最後まで諦めずに努力を積み重ねてほしい」と激励。新



新入生を代表して宣誓する伊藤  
琉惺さん。関市桜本町、市文化  
会館

入生を代表し、エアポート・サービス科の伊藤琉惺さん(18)が「人間性豊かな技術者を目指して自己を磨き、勉学に精励する」と宣誓した。  
(高橋友基)